

予算と事業

一般会計当初予算は、

64億454万5,000円を計上

甲佐中の建築、町営住宅の

建て替えなどで約9・6^{パーセント}の増額

本町の平成24年度予算が、町議会3月定例会で成立しました。今年度は、歳入面では、町税や地方交付税などは前年度と同額程度を見込んでいますが、歳出面で、社会保障経費の増加や前年度から続く甲佐中学校の建築および町営住宅の建て替えに掛かる経費の増加により、前年度対比で約9・6^{パーセント}の増額となりました。

また、平成23年度に引き続いて、将来を見据えた町づくりを旨とし、保育料の軽減や中学3年生までの子ども医療費助成を実施するとともに、今年度からの新規事業として、「地域おこし協力隊」の設置や、太陽光発電装置設置の補助および住宅耐震診断・改修の補助を実施します。さらに、通常の予算枠とは別に「特別枠」を設けて、町農業研修センター「ろくじ館」の増改築および各小学校の空調設備の整備を行います。

以上のことから、今年度の一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ64億454万5,000円となりました。

平成24年度当初予算一覧

会計	項目			予算額
一般会計	歳入			64億455万円
	歳出			64億455万円
特別会計	国民健康保険特別会計			16億7,935万円
	介護保険特別会計			12億180万円
	後期高齢者医療特別会計			1億3,199万円
	計			30億1,314万円
	上水道事業	収益的収入	事業収益	1億3,437万円
		および支出	事業支出	1億3,437万円
		資本的収入	資本的収入	4,000万円
		および支出	資本的支出	6,298万円

【歳入項目の説明】

《自主財源》

- 町税 町民の皆さんに納めてもらった町民税や、会社の法人税など
- 繰入金 積み立てておいた基金（預金）を取り崩して受け入れたもの
- 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
- その他 町の施設の使用料や証明書の発行手数料。預金利子や前年からの繰越金など

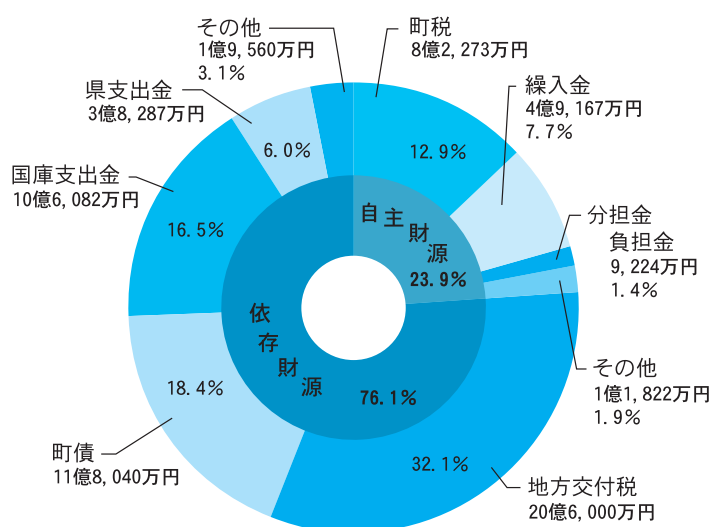
《依存財源》

- 地方交付税 どの市町村でも、ある一定の住民サービスが出来るように、それぞれの市町村の実情に応じて国から交付されるもの
- 町債 道路や小・中学校などの社会資本を整備するための借金
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
- その他 国から配分される地方譲与税やゴルフ場利用税などの各種交付金

歳入

一般会計歳入総額

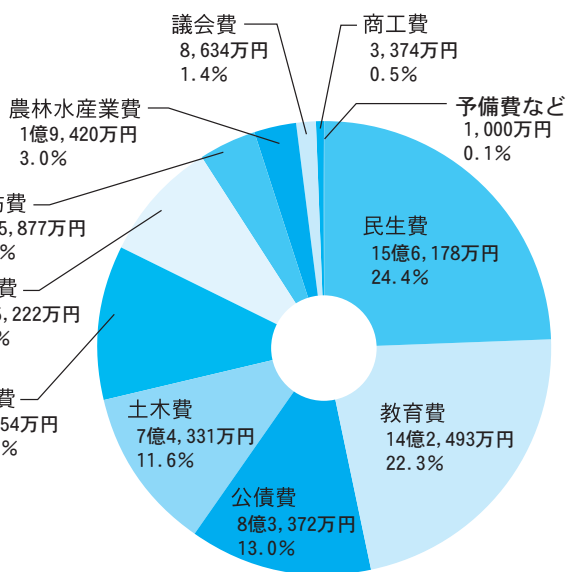
64億455万円



歳出

【歳出項目の説明】

- 民生費 高齢者福祉、児童福祉、または障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 教育費 小・中学校の義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動などの社会教育にかかる経費
- 公債費 町の借金である町債を毎年返済するための経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 総務費 町全体の運営に関する経費や、財産の管理にかかる経費
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 農林水産業費 農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費
- 予備費・災害復旧費・諸支出金 風水害や台風による災害の復旧のための経費など



一般会計歳出総額

64億455万円